

オープンアクセスとは

論文などの学術情報をWeb上でだれでも無償で自由に利用できるようにすることです

オープンアクセスにすると、なにが いい の？

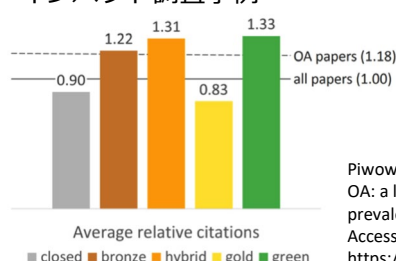
だれでも論文を読めるようになります

論文を引用される可能性が高まります

研究成果を社会に共有・還元できます

九州大学では、社会に開かれた大学としてオープンアクセス方針を定め、公的資金を用いた研究成果を原則公開することとしています。

オープンアクセス論文の
インパクト調査事例



被引用率が
18%高い
という調査結果も

Piwowar, Heather et al. The state of OA: a large-scale analysis of the prevalence and impact of Open Access articles. PeerJ 6:e4375. <https://doi.org/10.7717/peerj.4375>

学術雑誌論文をオープンアクセスにする3つの方法

APCを払ってオープンにする [Gold Open Access]

①
オープンアクセス
ジャーナル
に投稿する

②
一般的な
購読型ジャーナル
に投稿し
オープンアクセスオプション
を選択する
「ハイブリッドジャーナル」

③ FREE [Green Open Access]
APCを払わずに
リポジトリでオープンにする
著者最終稿
一般的な
購読型ジャーナルに
投稿した論文を
学術情報リポジトリQIR
に登録する

APC(Article Processing Charges)とは

論文をオープンアクセスで出版するために、著者側が負担する所要経費
※ 1件およそ20～40万円が多数

多くの出版社が、個人サイトや
所属機関のリポジトリへの著者版
の登録を認めています。

九州大学学術情報リポジトリ(QIR)に登録することで・・・

- ・ Freeでオープンアクセスにできる
- ・ Google Scholarやディスカバリサービスからも検索にヒットする
- ・ Web of Science等のデータベースから直接QIRのフルテキストへリンク
- ・ 利用件数が表示される（論文情報ページへのアクセス回数/本文閲覧回数）
- ・ DOIが関連情報に記述されるので、出版社版へリンクされる・引用しやすい

OAにできるか
出版社の著作権
ポリシーを
図書館で
お調べします



九州大学学術情報リポジトリ(QIR) への登録方法



教員活動進捗・報告システム
(Q-RADeRS) から登録



図書館Webサイト
>マイページから
SSO-KIDでログイン・登録



図書館宛てメールで送付



登録方法

★ ご質問・ご要望は、
附属図書館リポジトリ係にお気軽に！



【送付・お問合せ先】 附属図書館リポジトリ係

Tel 092-802-2459 qir@jimu.kyushu-u.ac.jp <https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/services/open/qir/toroku>

Q-RADeRSからの登録方法

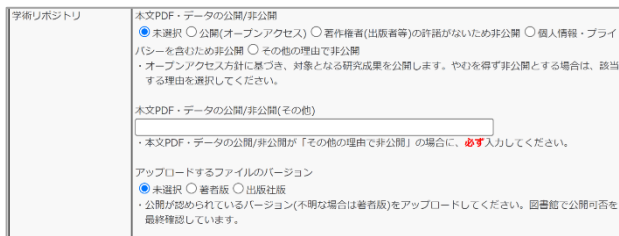
① Q-RADeRSへアクセス (SSO-KIDでログイン)

学内・学外からアクセス可能:

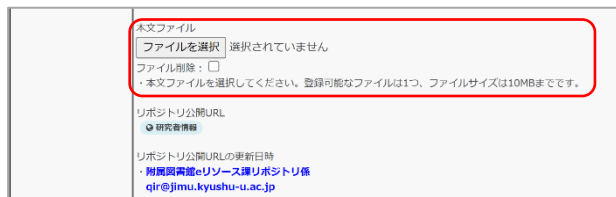
<https://researcher-db.ir.kyushu-u.ac.jp>



②「研究活動」登録画面の「学術リポジトリ」で
該当の項目を選択



③ 本文ファイルをアップロード



④ 図書館側の作業(著作権確認等)を経て
QIRに登録・公開

登録後、研究者情報にOIRのURLが表示されます

[詳細を見る](#)

記述言語：英語 掲載種別：研究論文（学術雑誌）

DOI : [10.1002/anie.202307862](https://doi.org/10.1002/anie.202307862)

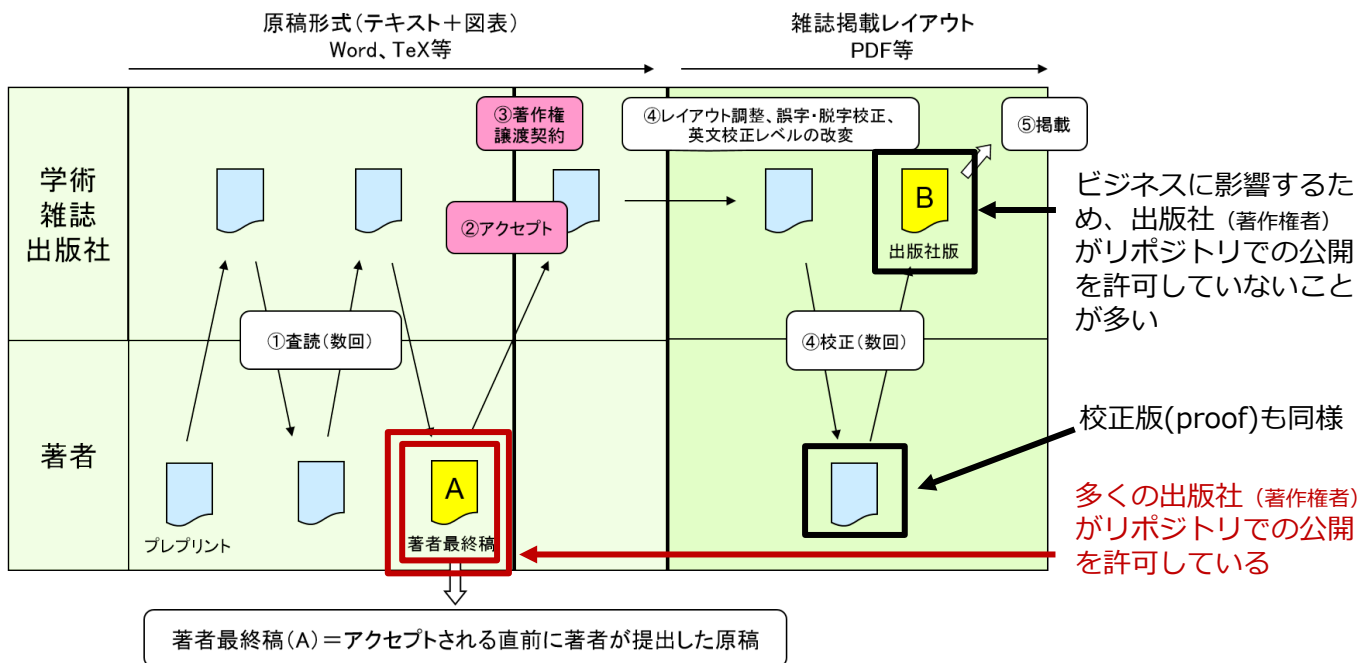
リポジトリ公開URL : <https://hdl.handle.net/2324/7179472>



詳しい登録方法は
こちらをご覧ください→



著者最終稿とは (accepted version / accepted manuscript / post print / peer-reviewed version)



★先生方のご負担を減らすため、著者最終稿（または+出版社版）をご提供ください

著作権のこと、エンバーゴ(公開猶予期間)のこと、図書館がお調べします。

リポジトリに登録できる原稿形式、エンバーゴは学術雑誌・出版社によって異なります。
Q-RADeRSに本文ファイルを登録された論文は、すべて図書館リポジトリ係が著作権調査を行っています。ご執筆論文の著作権についてご不明な点があれば、お気軽にお尋ねください。